

士幌町 平成 23 年度 LAS-E 監査結果 個別所見

(1) 特に良かった点 (◎)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
5	産業振興課	19	環境省からの環境ニュースを参考にしながら業務を推進しています。課の中のみでなく、是非外へ発信してください。
11	農業委員会事務局	1	インターネットよりイラスト入り省エネ節電表示を取り出し、ラベルとしてスイッチ付近に貼っていました。文字だけではなく、とても分かりやすくよかったです。
15	士幌小学校	31	職員・職員室内だけでなく、児童会もリングプル・ペットボトルのキャップ回収を実施しています。結果も保護者にはおたよりで連絡し、児童向けには教室内に掲示がしてありました。
16	中士幌小学校	9	来賓用封筒を本人の申し出により再利用しているとのことでした。
		19	光熱水費にかかわる複数年のデータを収集し、比較し原因を分析していました。水道使用量が多い場合は、施設内を点検し直し、原因の解決を図っていました。
		25	「LAS-E でつくる環境自治体(優良事例集)」を利用した職員研修を実施しています。
18	下居辺小学校	19	小学校における光熱費比較表を作成し、環境負荷にかかる検証を実施している(過去2年)。3年目の数値を期待したい。
19	佐倉小学校	10	使用済み封筒を事務職員の方が整然と整理されていて、裏紙を利用した宛名を表面に貼り付けて再使用されていました。なおかつ、宛名の横に「再使用するためお戻しください」との添え書きがあり、外部にも理解を求めています。
		31	昨年の独自取組の自己評価、成果の確認を踏まえて、今年度の目標を設定されています。その効果で、児童の消灯の取組が定着しているようです。
21	西上音更小学校	31	児童会のリサイクル事業として、子どもがリサイクルの仕分けとトラックの荷積みまで行うことに参加して、環境への意識付けをしています(古紙類等)
26	下居辺保育所	19	年少幼児に対するロール式トイレトイレットペーパーのいたずら防止対策として、別に必要な紙の長さにしてあるペーパーを付設して使用させている。
27	佐倉保育所	6	週3回の給食が、今までは1つ1つプラスチックのトレイにいれてラップをして配達されていたが、ごみが出ないように子どもたちにはお弁当箱にご飯だけ持ってきてもらい、おかずを大きな器でまとめて配達してもらうように変更されていました。
31	ことばの教室 (教育課)	31	電気と灯油のどちらが効率がいいかを検証するために、毎朝 6:00 の外気の温度を測るなどして温度調節のための実験をしていました。是非、来年の監査で結果をお教えてください。

32	食品加工センター	9	通常は廃棄してしまうラベルの剥離紙を短くカットして裏面をメモ用紙として利用していました。
		14	ノーマイカー・デーの対象者がいないため、敷地内(センター～高校間)の移動に車を使わない「ノーユーズドカー・デー」を独自に設定し、実施した回数をシールでカウントしていました。
35	特養ホーム施設	19	電気使用量等について、データ化して前年と比較するなど、職員全体で削減に取り組んでいます。
事	事務局	1	建設中の上居辺交流館にペレットストーブや太陽光発電を設置して化石燃料削減を計画しています。積極的に再生可能エネルギーを導入しようとする方針が明確に現れていて、とても良いと思います。

## (2) 改善要望事項 (△)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
14	士幌中央中学校	7	使い捨て容器を利用したお弁当のごみの持ち帰りが徹底されていませんでした。(休日出勤時に食べた容器)
19	佐倉小学校	30	チェックリストとして年 1 回実施状況の振り返りを先生方に自己評価してもらっているのは素晴らしいです。月 1 回などこまめに記録をとるようにしてください。
20	北中音更小学校	11	グリーン購入を意識していませんでした。

## (3) 勧告事項 (×)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
18	下居辺小学校	30	チェックリストはなく、作成についての認識もなかった。
21	西上音更小学校	30	小学校の独自目標は貼ってあり、認識ありました。目標のうち電気については毎日記録していますが、目標のチェックリストとしては作成していませんでした。
22	新田小学校	30	チェックリストの内容は確実に実施されているために記録としては残していないようでしたが、監査で確認されることや今後も着実に継続するため、きちんと記録を残すようにお願いします。
25	上居辺保育所	30	チェックリストが作成されていませんでした。
28	川西保育所	30	チェックリストがありませんでした。
33	給食センター(教育課)	30	チェックリストが作られていませんでした。(6 カ月おきにまとめてとられていますが、毎月の実施状況を記録するようにしてください)

(4) 良かった点

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長(町長)	町民参加の森づくり、導入済みのエコカー、太陽光発電の検証、3.11以降の再生可能エネルギーの取り組みの拡大、LAS-E の取り組みの拡大(町民に対して)など、今後の土幌町の環境施策について、具体的なビジョンをお持ちでした。
2	推進副本部長 (副町長)	LAS-E の第2ステージに進むこと、すなわち庁内での環境配慮活動を庁外へ広めていくという住民監査員の提案をととも前向きに受け止めていただきました。
3	総務企画課	必要以外の電気が日常的にこまめに消されていることと、人がいないところの電気がはずされていました。
5	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低公害車の運転方法の徹底を行っていました。</li> <li>・環境省からの環境ニュースを見ながら、それを参考にして業務を推進しています。</li> <li>・エアコンの自粛、エコランプを意識しながら運転をしています。</li> </ul>
6	建設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H22年度×だったごみ関係については、今年は適正にリサイクルされています。仕事に影響のない範囲で電気を日中も少なめにしています。(4本のところを2本)</li> <li>・同じ封筒を往復させて使用しています。(振興局と)</li> </ul>
7	車両センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中、事務所では電気を点けていません。</li> <li>・朝礼と終礼時、気がついた時には LAS-E 関連の話をして職員の意識付けに心がけています。</li> </ul>
8	保健福祉課	給湯室: 電気でお湯を沸かすので、つけたことを忘れないように特に気をつけています。
10	議会事務局	新人議員に対して、リサイクルなどについて周知やお願いをして協力してもらっているのがよかったです。
11	農業委員会事務局	省エネのための工夫
13	土幌高校	<p>農業高校ならではのアプローチとして、授業の中で環境配慮について触れたり、ハネ野菜を調理実習で利用する、落ち葉を堆肥化するなど独自の取組を多く展開されています。</p> <p>出入り業者にダンボールの持ち帰りをお願いする具体的な要請もされています。</p>
14	土幌町中央中学校	今年度から生徒会(規律委員会)クリーン作戦(学校周辺のごみ拾い)を週一回に増やして実施しています。拾ったごみの分別も生徒が行っていて、意識向上のきっかけになっていると思います。
15	土幌小学校	年度始めの会議や朝の打ち合わせで環境について話題にされていました。全般にわたってとても努力されているように感じました。子どもたちを巻き込んで環境配慮の取組をされていました。
16	中土幌小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来賓用封筒の再利用</li> <li>・光熱水費のデータの利用</li> <li>・赴任教員にも LAS-E の指導、冊子を使った研修</li> </ul>

		・環境学習により自発的に児童会が発案し環境活動に取り組んでいました (空き缶ひろい、古本市で義援金)
17	上居辺小学校	日中明るいときは電気をつけていない点や児童が使用したあと見回りをして電気の消し忘れがないか点検している点が良かったと思います。
19	佐倉小学校	職員会議で取り組みの振り返りを共有したり、それを元に取り組の改善を全体でされています。児童の行動も定着しつつあるようで、素晴らしい成果が上がっていると思います。
21	西上音更小学校	異動があっても LAS-E を理解できるよう職員会議などで引継ぎを心がけています。
22	新田小学校	照明の消灯やごみ分別を児童に指導する、「グリーンクラブ」の活動としてごみ拾いを行うなど、児童を主体とした取り組みが行われています。そのほか、地域の方に協力を仰ぎながら環境整備を行っています。
24	こども課 (認定子ども園)	牛乳パックを教材として再利用していました。色紙の切れ端も色別に分けて再利用していました。
25	上居辺保育所	パソコンは使用するときだけ電源を入れているところが良かったと思います。
27	佐倉保育所	今まで汚れた衣類はスーパーの袋に入れて家庭に持って帰ってもらっていたが、エコバッグを持ってきてもらい、そこに入れるようにし袋を再利用していました。
28	川西保育所	牛乳パックを教材として再利用していました。各課から古いポスターをもらって教材として再利用していました。業者から見本等の携帯電話をもらっておもちゃとして再利用していました。
31	ことばの教室	毎月「LAS-E の日」を設定して啓発していました。
32	食品加工センター	利用者の町民の方の意見を元に、排水による環境負荷を減らすために洗剤を薄めて使うなどの工夫を始められました。生クリームの製造工程で出る副産物を、アイスクリーム原料に活用しています。
33	給食センター (教育課)	残食をバイオガспラントでエネルギー化しています。 土幌町産の食材をできるだけ使用するように、ふるさと給食月間を設けるなどの工夫をされています。
35	特養ホーム施設	環境マネージャー・実行責任者より、着き 1 階開催される業務委員会(職場会議)において、細かく指導する体制がとられています。
36	土幌消防署	ゴミの分別や節電など職場での取組が家庭でも実施されています。

#### (5) 総合コメント・その他

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長(町長)	LAS-E 第2ステージでは、職員の環境配慮に加え、町の環境施策の実施状況、進捗状況についても、PDCA サイクルができていないかを監査します。町長の考えておられる施策の積極的な推進を大いに期待します。
2	推進副本部長(副町長)	柴田副町長としての、推進副本部長としての役割を是非とも見つけていただきたいと強く感じました。徹底できてきている職員の環境意識を、今後より多くの方に広げていくためにも、ご協力をよろしくお願い致します。

3	総務企画課	最大限努力しているように見受けられましたが、照明の設備上、こまめに電源のオン・オフができないので、限界があると思います。
4	町民課	総合的には問題なく達成できていると思われます。
5	産業振興課	・PC は1時間くらい使用しない場合は、電源を切ることの方が電力消費量が少ないとのこと。省エネモードでもいいのではないかと の意見がありました。 ・チェックリストや徒歩記録が誰でも分かりやすいところに設置されており、しっかり記録も整理されていました。
6	建設課	LAS-E 関係のフォルダを作成し、課の職員皆がいつでも自席で見られるようにしています。(車両センターでも見られる。)
7	車両センター	・今年の独自目標監査で指摘された電気量増加について原因は何か調べてみたが、事務所で の使用量は変わっていないので、作業機器を使用する時に使用量が あがったことがあるので、そのせいではないか、ということです。 ・バスなので、公用車のような環境配慮にはならないかもしれないが、 バス1台、除雪車1台は再燃焼を使用しています。
8	保健福祉課	全体的にきれいです。
9	出納室	総合的には問題なく達成できていると思われます。
10	議会事務局	日中でも明るさが十分ある時は電気を点けていない点や徒歩出勤記録をPCで管理してペーパーレス化をしていました。
12	教育課	一般職員・環境マネージャー・実行責任者それぞれからお話を聞くことができました。質問に対してもしっかりした答えが得られ、取組が定着しているように感じました。
13	土幌高校	農業クラブの生徒を中心とした廃油回収を現在も続けていらっしゃいます。今後も次の生徒に引き継がれるように促して欲しいと思います。
14	土幌町中央中学校	H18の開始時から年々取組を増やして努力されています。
16	中土幌小学校	昨年の指摘事項は全てクリアされていました。加えてさらに細かい分別も工夫され実施されていました。
17	上居辺小学校	学校内で、先生の定時退勤(月2回)を実施して、電力や燃料の抑制に努力をされていました。
19	佐倉小学校	関係書類一式をファイルにまとめておくと、引継ぎもしやすくなります。
20	北中音更小学校	新しく転入された職員への周知が足りない気がします。
21	西上音更小学校	学校施設全体について、広いフロアに仕切りなく、ホール、研究室、図書室があり、冬寒いです。ホールに全校生徒が集まり給食を食べていますが、寒くなると各教室でとることになります。図書室にはストーブがありますが、仕切りがないので点けても寒いです。
25	上居辺保育所	NPO 法人になってから初めての監査でしたが、ごみの分別、省エネ等

		に取り組まれていました。ただ、NPO 法人は第 2 ステージから導入でも良いのではと感じました。
26	下居辺保育所	子どもたちに対する環境に関するアプローチが分かりやすく保育士たちからなされており、問題なく達成できていると思われる。
32	食品加工センター	ハネ製品を安く販売するなど、無駄を出さない工夫を継続して実施していらっしゃいます。
33	給食センター(教育課)	外部で会議を開く際やむを得ずペットボトルでお茶を出すときは、大きいものを使う(1 人ずつに渡すのではなく)など、ごみを減らす方法を意識されると良いでしょう。 日常の業務の中で当たり前と誤ってしていること、コスト削減のためにしていることが環境のためにつながっていることを見直すと、良い取組がたくさんあることに気づくと思います。
34	国保病院	節電の意識がお医者さんまで浸透していました。病院全体で節電など LAS-E の活動が浸透していました。
35	特養ホーム施設	節電をしながら温度管理をするための工夫がされていました。(電気、重油の使用量を毎月 5 年分チェックしている。冷暖房の使用時間を季節に合わせて変更している、など)
36	士幌消防署	実行責任者、職員ともに環境に負荷をかけない意識を持って、取り組まれています。
事	事務局	今回の監査では、各部署・施設の取組がさらに定着していることが確認され、事務局が普段から情報発信に努力されていることが伺えます。マネージャーが現場にいない学校や保育園についても本庁舎と同じように情報共有ができるよう留意してください。